



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年10月31日

上場会社名 大正製薬ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4581 URL <http://www.taisho-holdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上原 明
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 柴田 卓 (TEL) 03-3985-2020
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日 配当支払開始予定日 平成28年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	141,007	△3.4	16,655	19.6	19,129	8.2	13,499	19.7
28年3月期第2四半期	145,984	2.9	13,925	△14.2	17,680	△9.7	11,281	△10.4

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 5,317百万円 (△30.2%) 28年3月期第2四半期 7,620百万円 (△58.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	168.93	168.82
28年3月期第2四半期	139.16	139.09

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	752,705	644,393	83.6
28年3月期	759,049	643,127	82.9

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 629,404百万円 28年3月期 628,892百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
29年3月期	—	50.00	—	—	—
29年3月期 (予想)	—	—	—	60.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	285,000	△1.8	29,500	2.2	36,500	△0.7	24,000	6.8
								300.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	90,139,653株	28年3月期	90,139,653株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	10,229,935株	28年3月期	10,230,040株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	79,910,222株	28年3月期2Q	81,064,689株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(2) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期のOTC医薬品市場は、外用消炎鎮痛剤、解熱鎮痛剤など前年を上回るカテゴリーがあった一方で、ドリンク剤、胃腸薬、便秘薬などのカテゴリーの不振もあり、総体的には低調に推移しました。

医薬事業につきましては、新薬の創出が困難になりつつあるなかで、医療費適正化諸施策の浸透に加え、本年4月に実施された薬価改定の影響もあり、依然として厳しい事業環境が続いております。

こうした事業環境の中で、当社グループのセルフメディケーション事業部門は、多様化する生活者のニーズに対応すべく、製品開発面では生活者の健康意識の高まりや変化に対応した新しい領域・新しいコンセプトの商品開発に積極的に取り組んでいます。また、販売面ではマーケティングと営業活動の連動性を高め、需要を創造する活動を強化するとともに、通信販売等の新しいチャネルの拡充による生活者との直接のコミュニケーションにも注力しています。海外市場におきましては、アジアを中心にOTC医薬品の事業開発を積極的に行っております。

医薬事業部門でも、きめ細かい情報提供活動による新薬の売上最大化を図るとともに、自社オリジナル開発物質の継続的な創出と開発段階の化合物の早期承認取得を目指しております。また、国内外の企業からの有望候補物質の導入を積極的に進め、開発パイプラインの強化にも努めております。

当第2四半期連結累計期間のグループ全体売上高は、1,410億7百万円（前年同四半期比△49億7千6百万円、3.4%減—以下括弧内文言「前年同四半期比」省略）となりました。

セグメント別の売上高は次のとおりであります。

セルフメディケーション事業	905億円（△16億円	1.8%減）
内訳		
国内	753億円（+6億円	0.8%増）
海外	138 〃（△21 〃	13.4%減）
その他	14 〃（△1 〃	9.4%減）
<hr/>		
医薬事業	506億円（△33億円	6.2%減）
内訳		
医療用医薬品	481億円（△46億円	8.7%減）
その他	24 〃（+13 〃	109.7%増）
<hr/>		

主要製品の売り上げ状況は次のとおりであります。

<セルフメディケーション事業>

当第2四半期連結累計期間売上高は、905億円（△16億円、1.8%減）となりました。

主力ブランドでは、ドリンク剤の「リポビタンシリーズ」は、主力の「リポビタンD」が前年を下回り（2.2%減）、シリーズ全体では330億円（2.3%減）となりました。「パブロンシリーズ」は、主力の総合かぜ薬が堅調に推移し、シリーズ全体では102億円（3.1%増）となりました。発毛剤「リアップシリーズ」は、シリーズ全体で79億円（2.5%減）となりました。

一方、アジアを中心に展開中の海外OTC医薬品事業は、85億円（15.0%減）となりました。

<医薬事業>

当第2四半期連結累計期間売上高は、506億円（△33億円、6.2%減）となりました。

主な増収品目は、骨粗鬆症治療剤「エディロール」113億円（17.1%増）、骨粗鬆症治療剤「ボンビバ」31億円（30.1%増）でした。一方、β-ラクタマーゼ阻害剤配合ペニシリン系抗菌薬「ゾシン」は83億円（43.1%減）、マクロライド系抗菌薬「クラリス」は40億円（22.2%減）、末梢循環改善薬「パルクス」は28億円（14.1%減）と、薬価改定及び後発医薬品の影響等もあり前年比マイナスとなりました。なお、2型糖尿病治療薬「ルセフィ」は15億円（177.6%増）、本年1月発売の経皮吸収型鎮痛消炎剤「ロコア」は5億円となりました。

利益面につきましては、販売促進費、広告宣伝費の減少で販売費及び一般管理費が減少したことなどにより、営業利益は166億5千5百万円（19.6%増）、経常利益は191億2千9百万円（8.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は134億9千9百万円（19.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ63億円減少し、7,527億円となりました。現金及び預金が73億円、関係会社株式が114億円それぞれ増加しましたが、有価証券が216億円減少しました。

負債は、前連結会計年度末に比べ76億円減少し、1,083億円となりました。支払手形及び買掛金が50億円、未払金が16億円、繰延税金負債が12億円それぞれ減少しました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ13億円増加し、6,444億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益135億円が主な増加要因であり、為替換算調整勘定66億円、剰余金の配当40億円、その他有価証券評価差額金27億円が主な減少要因でした。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、平成28年8月1日公表時から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

(2) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	172,142	179,411
受取手形及び売掛金	75,243	73,959
有価証券	34,316	12,730
商品及び製品	16,425	15,986
仕掛品	2,042	2,185
原材料及び貯蔵品	8,171	8,320
繰延税金資産	6,128	6,343
その他	5,287	4,712
貸倒引当金	△86	△104
流動資産合計	319,670	303,545
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	45,979	50,973
機械装置及び運搬具(純額)	7,211	6,799
土地	37,473	37,456
建設仮勘定	4,627	94
その他(純額)	3,657	3,440
有形固定資産合計	98,950	98,763
無形固定資産		
のれん	19,046	17,288
販売権	4,675	4,046
商標権	12,175	10,613
ソフトウェア	2,419	2,531
その他	547	529
無形固定資産合計	38,863	35,010
投資その他の資産		
投資有価証券	237,213	239,509
関係会社株式	54,590	66,004
長期前払費用	646	650
退職給付に係る資産	568	678
繰延税金資産	7,869	7,884
その他	929	908
貸倒引当金	△253	△249
投資その他の資産合計	301,565	315,386
固定資産合計	439,379	449,160
資産合計	759,049	752,705

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,082	22,052
未払金	16,753	15,167
未払法人税等	5,746	6,139
未払費用	10,820	10,446
返品調整引当金	711	734
賞与引当金	3,855	4,752
その他	1,675	1,426
流動負債合計	66,646	60,718
固定負債		
役員退職慰労引当金	1,197	983
退職給付に係る負債	23,713	23,792
繰延税金負債	16,333	15,107
その他	8,031	7,711
固定負債合計	49,275	47,594
負債合計	115,922	108,312
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	15,271	15,272
利益剰余金	623,255	632,755
自己株式	△67,664	△67,684
株主資本合計	600,862	610,343
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	35,736	33,066
繰延ヘッジ損益	△0	△2
為替換算調整勘定	507	△6,136
退職給付に係る調整累計額	△8,213	△7,865
その他の包括利益累計額合計	28,029	19,060
新株予約権	357	478
非支配株主持分	13,878	14,509
純資産合計	643,127	644,393
負債純資産合計	759,049	752,705

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	145,984	141,007
売上原価	56,593	50,647
売上総利益	89,391	90,360
返品調整引当金戻入額	520	696
返品調整引当金繰入額	806	723
差引売上総利益	89,106	90,333
販売費及び一般管理費	75,180	73,678
営業利益	13,925	16,655
営業外収益		
受取利息	2,678	2,636
受取配当金	721	844
持分法による投資利益	5	—
その他	424	357
営業外収益合計	3,829	3,838
営業外費用		
支払利息	1	1
持分法による投資損失	—	555
為替差損	—	735
支払手数料	48	46
その他	25	25
営業外費用合計	75	1,364
経常利益	17,680	19,129
特別利益		
固定資産売却益	6	13
投資有価証券売却益	—	1,381
特別利益合計	6	1,394
特別損失		
固定資産処分損	103	101
投資有価証券売却損	—	11
特別損失合計	103	112
税金等調整前四半期純利益	17,583	20,411
法人税等	5,502	6,008
四半期純利益	12,081	14,403
非支配株主に帰属する四半期純利益	800	903
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,281	13,499

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	12,081	14,403
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,238	△2,494
為替換算調整勘定	△1,184	△6,781
退職給付に係る調整額	168	351
持分法適用会社に対する持分相当額	△206	△160
その他の包括利益合計	△4,461	△9,085
四半期包括利益	7,620	5,317
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,875	4,530
非支配株主に係る四半期包括利益	744	787

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	17,583	20,411
減価償却費	5,483	5,099
のれん償却額	692	634
固定資産売却損益(△は益)	△6	△13
固定資産処分損益(△は益)	103	101
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△1,369
受取利息及び受取配当金	△3,399	△3,481
支払利息	1	1
持分法による投資損益(△は益)	△5	555
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△32	21
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	290	117
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△140	△109
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△168	△214
賞与引当金の増減額(△は減少)	910	907
売上債権の増減額(△は増加)	△1,047	327
たな卸資産の増減額(△は増加)	453	△104
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,552	△4,665
長期未払金の増減額(△は減少)	△77	△37
その他	△326	1,760
小計	18,761	19,942
利息及び配当金の受取額	3,518	3,696
利息の支払額	△1	△1
法人税等の支払額	△3,805	△5,933
法人税等の還付額	104	95
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,577	17,799
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	529	338
有価証券の売却及び償還による収入	5,000	21,500
有形固定資産の取得による支出	△3,380	△5,522
有形固定資産の売却による収入	12	23
無形固定資産の取得による支出	△370	△584
投資有価証券の取得による支出	△2,046	△8,326
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	2,016
関係会社株式の取得による支出	—	△12,261
長期前払費用の取得による支出	△165	△189
その他	136	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△284	△3,000

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	110	500
短期借入金の返済による支出	△80	△350
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△55	△52
自己株式の取得による支出	△56	△56
配当金の支払額	△4,857	△3,986
非支配株主への配当金の支払額	△158	△155
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,098	△4,100
現金及び現金同等物に係る換算差額	△205	△1,217
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	12,988	9,480
現金及び現金同等物の期首残高	143,039	154,268
現金及び現金同等物の四半期末残高	156,027	163,748

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	セルフメディケーション事業	医薬事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	92,094	53,889	145,984	—	145,984
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	92,094	53,889	145,984	—	145,984
セグメント利益(注2)	14,530	36	14,567	△641	13,925

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに帰属しない当社(純粋持株会社)であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第2四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	セルフメディケーション事業	医薬事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	90,457	50,550	141,007	—	141,007
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	90,457	50,550	141,007	—	141,007
セグメント利益(注2)	15,203	2,272	17,476	△820	16,655

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに帰属しない当社(純粋持株会社)であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第2四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益はありません。